

SEIAN

VOL.

8

発行日 | 令和2年9月1日
発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹
編集 | 学校法人京都成安学園 法人本部
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120
E-mail: houjin_soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

デザイン | 外山 央
撮影 | オカモトアユミ

成安と
校創

SEIAN
100th

学校法人京都成安学園
創立100周年

新しい時代に向けて

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大から、半年になろうとしています。この原稿を執筆している時点では本学園関係者において発症者は出ておらず、皆さんの努力と注意により安全が保たれている事に深い感謝と敬意を表したいと思います。まだ収束という状況ではなく、第3波が生じる可能性も十分にありますので、引き続き安心安全が保たれるよう、お互いに注意をしたいと思います。

このパンデミックにより、本年度の学園の計画、予定は大きく変更せざるを得なくなりました。学校法人京都成安学園創立100周年関連の各種行事や学園インフラ改善の延期や中止、教育面におけるONLINE化や学生の経済面におけるサポート等、多くの面で予定変更を余儀なくされました。また、社会全体においても3密を避けるために在宅勤務やTV会議の普及、時差出勤や入場制限、ONLINE授業等々、コミュニケーションの取り方に大きな変革が生まれています。

皆さんは、この新型コロナウイルス感染症が収束した後の社会の在り方を、どの様に考えておられますでしょうか？元に戻るものもあれば、そうではないものもあるかと思えます。デジタル化の進展、技術の進歩により効率の良さ目覚めた事柄は今後も継続されるものではないかと思えます。技術面における進化は、今まで以上に加速していくと思えます。通信分野における5Gの普及は、高速大容量化により、時空間の距離を縮める事になるでしょうし、画像における4K、8K化は、その高精細化により、バーチャルリアリティ化をよ

り進めることになって行くと思われれます。在宅勤務やTV会議は環境問題や働き方改革を進展させる事にもなりますし、交通機関やオフィススペースの在り方にも変化を加える事になると思えます。

このような変化は芸術分野にもその影響が及ぶでしょうし、その教育面にも広がって行くものと思われれます。芸術表現における新しい表現手段として、デジタル化を活用したものが生まれ、制作面でも使われる事になるでしょう。既存の表現手段は、その良さを今まで以上に進化させ新しい手段と共存すると思えます。今回のパンデミックが人々の価値観や動き方に大きな影響を与える事になるのは間違いないものと思えます。新しい時代に向けて、芸術分野でどの様な新しい動きが生まれるか、その事が教育分野にどの様な影響を与えるか？もしくは新しい教育分野が社会全体にどの様な変革をもたらすか？パンデミックの最中、このような新しい取り組みについて考えるのも意義があるのではないかと思います。



令和2年9月
学校法人京都成安学園
理事長 小林 徹

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業

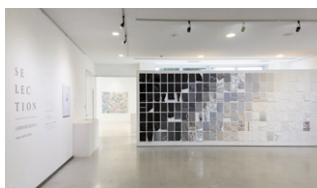
記念事業実施の延期について

国内外における新型コロナウイルス感染症の感染拡大により甚大な人的・経済的被害が生じていること、また、引き続き感染拡大の防止策を講じる必要があることなどから、令和2年度に予定いたしておりました学校法人京都成安学

園創立100周年記念事業は、既に実施しておりました事業を除いて、令和3年度以降に延期することといたします。最新の情報につきましては、成安造形大学のホームページにて随時お知らせいたしております。

SELECTION 卒業制作展2020 Plus

【キャンパスが美術館】では、「成安造形大学 卒業制作展」で制作・発表された作品の中から選抜された作品を展示する「SELECTION 卒業制作展」を開催しています。今年行われた「SELECTION 卒業制作展2020 Plus」では、12コースから15人の卒業生が選抜され、学内5カ所のギャラリースペースにて展示を行いました。本展は、彼／彼女らが学生生活の中で培った経験や技術を元に、学びの集大成として制作された作品を皆さまにお披露目することを目的としています。そして、大学外で行われた卒業制作展をキャンパス内で再構成することによって、「学生たちの創造した時間」を感じられる鑑賞体験になることを目指しました。また、学園創立100周年に合わせて、バスストップギャラリーにて学園の歴史をまとめた年表や過去の卒業制作展の資料を展示することで、学園全体の歩みもご覧いただける展覧会となりました。



撮影 | オカモトアユミ

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業関連企画 第52回 かこう会

「かこう会」とは、成安女子短期大学を昭和43(1968)年に卒業した星野良子さんを中心として、当時の洋画専攻卒業生メンバーで絵画展を開催したことをきっかけに始まった成安卒業生による展覧会です。第1回目の展覧会から、その後52年間、1年も休むことなく継続されており、この半世紀の歴史の中で、成安女子短期大学だけではなく、その後の成安造形短期大学や成安造形大学の卒業生も数多く参加されています。今回は、学校法人京都成安学園創立100周年記念事業の関連企画として、「第52回かこう会」を成安造形大学【キャンパスが美術館】で開催しました。本展を開催したことで、現在も創作活動をつづける多くの卒業生の作品を、在学生や鑑賞者の皆さまにご覧いただくことが出来ました。また、本展覧会の案内状は、学生クリエイターの公募で選ばれた西谷きなりさん(情報デザイン領域3年)のデザインが採用されています。



寄付金募集

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業寄付金につきまして、すでに多くの方々からご寄付を賜っております。心から御礼を申し上げます。なお、本寄付金募集につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により記念事業の実施を令和3年度以降に延期したことから、募集期間を1年間延長し、令和4年3月31日まで募集することといたしました。ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

寄付金募集要項

- 寄付金充当記念事業 | 総事業費7億円
成安造形大学 クリエイティブキャンパス計画(新棟建設事業を含む) | 事業費5億円
成安幼稚園 遊戯棟等建替事業 | 事業費2億円
- 寄付金目標額 | 1億円
- 寄付金の種類 | 個人1口5,000円/法人1口10,000円
※団体の金額は特に定めておりません。金額に関わらず、ありがたくお受けいたします。個人・法人とも、税法上の優遇措置を受けることが可能です(任意団体は不可)。
- 寄付金募集期間 | 令和4年3月31日まで
本寄付金は、本学園の教育環境の整備を目的とするものです。寄付金募集期間に関わらず、できるだけ長く継続的にご支援いただけますと幸いです。
- お申し込み方法、返礼品など
ゆうちょ銀行からの振り込みもしくはインターネットでの振り込みにてお願いいたします。また、ご寄付を賜りました方に感謝の意を込めまして返礼品をご用意しております。詳細は、成安造形大学のホームページをご覧ください。

ご寄付に関するお問い合わせ先

成安造形大学 総務課内 100周年寄付金募集事務局
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2112(総務課直通)/077-574-2111(代表)
Fax. 077-574-2120

寄付金募集事業の進捗状況

寄付金充当記念事業のうち、成安造形大学クリエイティブキャンパス計画につきましては、着工を令和3年度以降に延期いたしております。そのため、現時点では基本設計のみを進行しております。成安幼稚園遊戯棟等建替事業につきましては、令和元(平成31)年度にすでに付帯工事等を一部着工していることや補助金充当事業でもあることから、予定どおり実施することといたしております。事業の進捗状況といたしましては、令和元(平成31)年度中に遊戯棟及び第3保育棟を解体撤去し、令和2年9月の着工予定です。新園舎は、令和3年2月に竣工、その後、第2保育棟の解体撤去と園庭の整備等を行うことといたしております。新園舎の完成イメージ図は、幼稚園情報のページをご覧ください。



成安幼稚園遊戯棟等建替事業(写真 | 解体撤去中の遊戯棟と撤去後の様子)

SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカード 入会のご案内

京都成安学園では、学校法人京都成安学園創立100周年を記念して、滋賀銀行様の全面的なご協力を得て、SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカードを発行いたしました。カードのデザインは、大正10(1921)年当時の「成安技芸女学校 吉田下阿達町校舎」の写真を使用したもので、他にはない京都成安学園のオリジナルデザインです。本カードにご入会いただきますと、カード入会支援金がカード発行会社から学園に支払われ、学園の教育研究に充当する仕組みとなっています。案内リーフレットを同封いたしておりますので、ぜひこの機会にご入会ください。



※滋賀銀行の本支店がない地域の方は、このカードのお申し込みができません。案内リーフレットは、滋賀銀行の本支店がある滋賀県、京都府、大阪府在住の方のみに同封いたしております。あしからずご了承ください。

キャンパスが美術館

学園創立100周年記念プレ展覧会 2019 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション12 Roots Routes Travelers (ルーツ・ルーツ・トラベラーズ)

本展は、学園創立100周年のイベントとして企画し、成安造形大学同窓会の協力を受けて「【キャンパスが美術館】における大学と同窓会との連携事業の第2弾」として開催されました。出品作家の《井上裕加里さん、金サジさん、吉良加奈子さん》は成安造形大学を卒業され、その後も精力的に制作が続けられています。また、同じく出品作家の澤田華さんと中尾美園さんも各方面で活躍されている方々です。

学園創立100周年に向けて、学園の歴史とこれからの在り方を考える意味を込めて「Roots Routes Travelers」と題された本展覧会は、「ルーツ」についてアプローチした様々なアーティストの作品を集めて紹介することで、「ルーツ」を辿る面白さや重要性を来場者とともに考えていく場を目指しました。

自身の出身地である広島の前原爆ドーム前で、原爆投下をめぐるアメリカ側と日本側の手記を読み上げる映像作品を展示した井上裕加里さんや、在日の立場ゆえに自らの故郷について思いを巡らせ、神話的な世界を写真作品として提示する金サジさん。祖母の作った縄や叔母の嫁入り道具など、失われていく道具を丁寧に描き写し、掛け軸や巻物として展示した中尾美園さん。写真に写り込んだ正体不明の物体をデッサンや立体制作、ネット検索を駆使して考察する過程を作品化する澤田華さんと、古道具屋で出会った犬のイラストを量産し、様々なメディアで展開する吉良加奈子さんは、「ルーツとはそもそも何か」という問いを鑑賞者に投げかけました。

吉良さんの作品に登場する犬のイラストはTシャツやキーホルダーなどのグッズとしてキャンパスが美術館のミュージアムショップでも販売され、可愛いデザインがとても好評でした。



撮影 | オカモトアユミ

附属近江学研究所

令和2年4月 小寄善通研究員が所長に就任しました

令和2年4月、西久松吉雄所長から引き継ぎ、^{よしゆき}小寄善通研究員が所長に就任しました。

^{よしひろ}木村至宏初代所長から受け継がれたもの、新所長へのメッセージ
——西久松吉雄前所長より

2008年に附属近江学研究所が誕生する時、当時の木村学長の近江に対する熱い思いと近江学の研究理念を伺い、立ち上げに微力ながら協力させていただきました。そして、2014年には近江学研究所の研究員に、そして2016年からは所長を任されることになりました。

それまでは京都府下をフィールドとしていたのですが、近江に関わりを持ち始めると、その地形や風景などから言葉にできない魅力を感じるようになってきました。近江は古代からの渡来人による歴史文化などが表層と深層に重なり合っており、奥深いと思っています。

新所長に特に伝えておきたいことは、継続することが大切だということです。研究所開設時からスタートした文化誌「近江学」の発刊をしっかり続けて欲しいと思います。

そのためには、学生や卒業生など若い人たちにどう関わってもらうか、どう関わることができるかを考えていかなければならないと思います。近江(滋賀)は、京都と違って普段着の文化があります。その大切さをこれからの未来を支える若者たちに理解してもらわなくてはならないと思っています。

前所長からのメッセージを受けて、近江学のこれからのことについて
——小寄善通新所長より

前所長は、近江には普段着の文化があるとおっしゃいましたが、その通りだと思います。私は大学を出た後、京都市で文化財関係の仕事をしていましたが、京都と近江を日本家屋にたとえると京都は店棚がある表の間で、近江は台所がある奥の間ではないかと思っています。近江(滋賀)のこれからの観光を考

えるとしても、京都を真似るのではなく、近江独自の観光のかたちを提案しなければいけないと思います。そういうことにヒントを与え、提示していくのも近江学研究ではないでしょうか。

この前、東京の日本橋にある滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」に立ち寄りました。NHKの大河ドラマ「麒麟が来る」や連続テレビ小説「スカーレット」の影響もあるのか、多くのお客さんが見られ、若い人たちもたくさんおられました。私の専門である日本美術史の授業の中で、最近の若者は民芸などに興味を持っていると感じられます。大量生産・大量消費の使い捨ての文化の反動なのか、丁寧に作られた長く使うことができるもの、使われてきたものに興味を持ち始めているように思います。良いものを大切に。当たり前のことですがこのことを近江学を通じて考え、発信していきたいと思っています。

これからは、所長として他の研究員とともに近江学研究所を盛り上げ、滋賀県のことなら近江学研究所を訪ねなさいと言われる研究所にしていかなければと決意を新たにしております。近江の文化を一言で語ることはできませんが、この大切なものをしっかりと引き継ぎ、未来へとつなげていきたいと思っています。

(2020年4月発行「近江通信紙vol.23」巻頭インタビューより抜粋)



小寄善通新所長(写真左)、西久松吉雄前所長(写真右)

月の輪自動車教習所デザインプロジェクト

前年度に取り組んだ教習車のラッピングデザインに引き続き、送迎バス・新規導入の教習車・初心者マークのデザインを制作しました。「ゲジナン」と呼ばれる滋賀のナンバープレートの「滋」の文字をモチーフにした作品をベースに、新しい要素や遊び心を加え発展的なデザインに仕上がっています。前年度の成果が次の依頼につながり大きく展開したプロジェクトです。

取組み期間 | 2019年6月-11月

委託者 | 株式会社瀬田月輪自動車教習所

指導・監修 | 教授 田中真一郎

参加学生 | メディアデザイン領域 1名



撮影 | 塩谷啓悟

近江文化 発見・発信事業「はっけん!近江文化」プロジェクト

2018年度からスタートした「はっけん!近江文化」プロジェクトは、滋賀県が推進する「近江文化 発見・発信事業」に対して、学生が中心になって作家・司馬遼太郎氏の作品をとおして、今も息づく滋賀の魅力を発見発信するプロジェクトです。今年度は湖北湖東エリアを中心にフィールドワークし、柏原地域で地元の人たちとふれあひながらワークショップを行いました。「歴史を思う風土」「近江の人々」「近江の暮らし」の3つをテーマに 学生視点で発見した魅力を冊子・動画・SNSなどで発信しました。

取組み期間 | 2019年7月-2020年3月

委託者 | 滋賀県文化スポーツ部文化芸術振興課

協力 | 公益財団法人 司馬遼太郎記念財団、米原市柏原自治会

指導・監修 | 非常勤講師 翠緯泰

参加学生 | メディアデザイン領域 3名、情報デザイン領域 6名、空間デザイン領域 1名



大学情報

成安造形大学 卒業制作展2020

令和元年度の卒業制作展2020は、過去2年に引き続き京都市美術館本館の改修工事に伴い、京都市美術館別館をはじめとした7会場に分散して開催しました。5領域12コース160名の学生たちが創意工夫を凝らした多種多様な作品を展示し、ギャラリーマロニエ、同時代ギャラリー、ロームシアター京都など新たな会場を含め、多くの来場者で賑わいました。

会場	会期	
京都市美術館 別館	2月5日[水] -9日[日]	イラストレーション領域 (イラストレーションコース)
同時代ギャラリー ギャラリーマロニエ	2月5日[水] -9日[日]	メディアデザイン領域 (写真、グラフィックデザイン、アニメーション・CG、映像・放送コース)
京都シネマ	2月8日[土] -11日[火・休]	メディアデザイン領域 (アニメーション・CG、映像・放送コース)
京都文化博物館	2月7日[金] -9日[日]	空間デザイン領域 (コスチュームデザイン、プロダクトデザイン、住環境デザインコース)
大津市歴史博物館	2月13日[木] -16日[日]	美術領域 (日本画、洋画、現代アートコース) 総合領域 (デザインプロデュースコース)
ロームシアター京都	2月24日[月・休] ・25[火]	空間デザイン領域 (コスチュームデザインコース)



1. 京都市美術館 別館
2. 同時代ギャラリー
3. ギャラリーマロニエ
4. 京都シネマ
5. 京都文化博物館
6. 大津市歴史博物館
7. ロームシアター京都

成安造形大学附属近江学研究所主催「公開講座」「写生会」「淡海の夢2020風景展」中止のご案内

附属近江学研究所では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく今年度に開催を予定しておりました本研究所主催の「公開講座」「淡海の夢2020写生会」および「淡海の夢2020風景展」を中止することを決定いたしました。開催を楽しみにされていた皆様には御期待におこたえできず深くお

詫び申し上げます。
令和3年度の公開講座につきましては、今年度と同じく「川」をテーマに実施を予定しています。
講座等に関するお問い合わせは、近江学研究所(Tel. 077-574-2118)まで。

成安幼稚園

令和2年度 入園式

令和2年度の入園式を、令和2年6月2日[火]に2グループに分けて執り行いました。今年度は園舎建て替えの影響で、年少組は2クラスの運営となります。

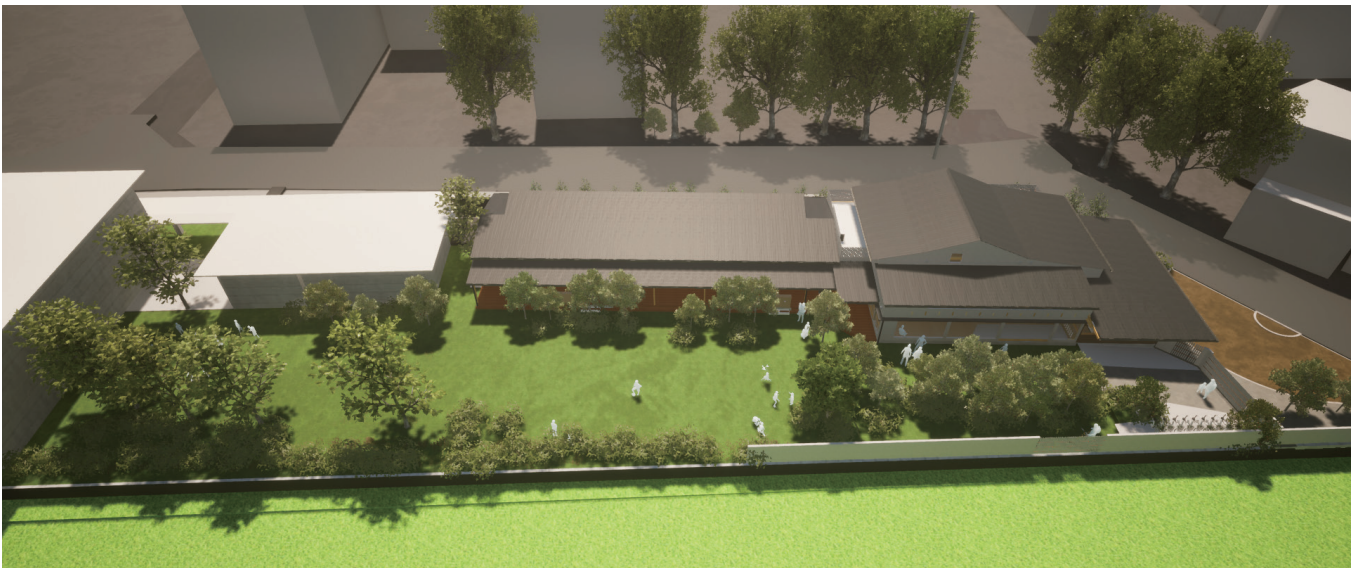
で49名の入園です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、従来とは大きく異なる形式での開催となりましたが、お天気に恵まれたのは幸いでした。



園舎の建て替え

本園では、保育環境のさらなる向上を目的として、学校法人京都成安学園創立100周年・成安幼稚園開園90周年記念事業として、遊戯棟、第3保育棟(令和2年3月撤去済)、第2保育棟(令和3年3月撤去予定)を撤去し、遊戯室、保育室(3室)、保健室、多目的スペース、職員室、ウッドデッキ等を備えた新園舎を新

築いたします。本事業は、私立学校施設整備費補助金(私立幼稚園施設整備費)等を活用して、また、学園に縁のある皆様方に広くご寄付をお願いして実施するものです。本年9月着工予定です。



成安幼稚園 新園舎完成イメージ

令和元(平成31)年度 事業報告、令和2年度事業計画等について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、本会の執行代理人会の会合が開催できていないため、令和元(平成31)年度事業報告、会計決算報告及び会計監査報告と令和2年度事業計画及び予算が会報編集時点において決定しておりません。決定次第、ホームページに掲載いたしますので、ご了承ください。

京の会のホームページは成安造形大学のホームページから[大学案内]→[外郭団体/京の会]へとお進みください。また、本会解散後も短期大学卒業生の方へのお知らせなどは京の会のホームページ(令和3年度からはホームページの名称を変更する予定です)に掲載いたしますので、引き続きよろしくお願いたします。

第2回 会員親睦行事のご報告

令和元年10月18日[金]に第2回会員親睦行事「改元・令和元年 伊勢神宮参拝と美し国日帰りバスツアー」を開催いたしました。バスは大型で30名の方が参加され、それぞれ好きな席に座っていただきました。

定刻の8時半を少し過ぎて、バスは京都駅八条口を出発しました。当日は朝からあいにくの雨でしたが、そのお陰か伊勢神宮を参拝される方は少なかった様です。最初は、衣食住をはじめ、産業の守り神である豊受大御神をお祀りする外宮(豊受大神宮)を全員で参拝して、その後またバスで移動し、天照大御神をお祀りする内宮(皇大神宮)へと向かいました。内宮では自由行動としたので、雨の中ですが各自ゆっくりとお参り出来たのではないのでしょうか。心身を清める場所の五十鈴川は、雨でやや増水して自然の力強さを感じられました。社殿の中心の正宮前では皆、厳かな気持ちでお祈りをされていたようです。集合時

間までの間、おかげ横丁で買い物やスイーツを楽しまれた方もおられました。その後、再びバスに乗り込み、目指すは相差の民宿です。相差は南鳥羽の海沿いにある海女と漁師の街で、数十件の民宿があります。その中の「かんえい」と言う民宿へ遅めの昼食をいただきに行きました。かんえいでは、舟盛りなどの魚介料理に舌鼓を打ち、その新鮮な美味しさに皆、顔がほころんで話も弾んでいたようです。共に楽しく食事をし、親睦を深める事が出来ました。また、宿の前の道が狭いため、海沿いにバスを止め、下りて少し歩いたのですが、太平洋の風が強く、吹き飛ばされそうでした。お店の方(海女さん)に聞くと、台風並みの大荒れとのこと。その日は三重県に暴風警報が出ていたらしく、何事もなく無事皆帰って来られたのもお伊勢参りのお陰だったのではないのでしょうか。



本会解散と会報発行停止について

会員の皆様方には既にお知らせいたしておりますように、京の会は令和3年3月31日をもって解散いたします。そのため、会報「京の会だより」をお届けするのはこれが最後となります。これまで長きにわたり本会の活動にご理解、ご協力いただきましたこと、心より感謝いたします。会の活動は停止しますが、「成安」の卒業生としての誇りを胸に、そして学祖の教えを抛り所として、これからの人生を歩んでまいりましょう。それでは、みなさん。お元気で。

各種証明書の発行について

成安造形短期大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

大阪成蹊大学 教務部 証明書係

〒533-0007 大阪市東淀川区相川13-10-62 Tel. 06-6829-2538

※京の会本部と事務局は学校法人京都成安学園(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 成安造形大学内)にあり、事務局は法人本部が担当しています。

ごあいさつ

祝・京都成安学園 創立100周年 おめでとうございます。

同窓会会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。いつも同窓会活動にご協力いただき誠にありがとうございます！お礼申し上げます。

さて、このたびの新型コロナウイルス感染症による影響をうけて、ご苦労されている方々には心よりお見舞い申し上げます。

同窓会におきましても、予定していた「SEIAN 100th Anniversaryホームカミングデー」の開催を残念ながら延期することになり、楽しみにしてくださっていた皆さまには本当にお詫びいたします。なお中止ではなく延期ですので、開催日程につきましては2021年1月頃にご案内させていただきます。もちろん「安全」「健康」を最優先して行いますので、ぜひ多くの卒業生にお集まりいただき楽しいひとときを過ごしたいと思っています。

また、ホームカミングデー以外にも魅力ある成安をめざし、学園ではキャンパス内を充実させるべくいろいろなプロジェクトが計画されています。皆さまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

今回のコロナ禍では、普段の日常がとても貴重なこと、安全と健康が大切なこと、そして身近な社会が世界とつながっていることを実感しました。コロナ禍以前より世界ではSDGs(持続可能な開発目標)が注目され、最近では新聞などでもよく眼にするようになりました。学園の歴史をたどると、SDGsと合致するテーマがあり100年も前から取り組んでいたことに驚かされます。例えば、大正9(1920)年、女性の社会的・経済的地位を向上させることを目的として、学祖 瀬尾チカが京都の地に「成安裁縫学校」を設立したことは、SDGs「4. 質の高い教育をみんなに」「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいも経済成長も」というテーマに通じるものです。

湖国、里山に関わりの深い母校の成安造形大学も「4」「5」「8」はもとより「2.

飢餓をゼロに」「6. 安全な水とトイレを世界に」「13. 気候変動に具体的な対策を」「14. 海の豊かさを守ろう」「15. 陸の豊かさを守ろう」などのテーマと深く関連しています。

さらに、世界で活躍する卒業生、世界へ発信するアート&デザイン、留学生など「10. 人や国の不平等をなくそう」「16. 平和と構成をすべての人に」のテーマにも関連します。

つまり、より身近な母校が発展していくことは、世界が注目するテーマの解決にも貢献し、持続可能性につながっていくとも言えます。そのように考えると、創立時の早くから世界にも通じる問題に眼を向けることのできる「誠」、強い信念「熱」でもって成し遂げる姿勢、やがて心安らぐ平和な社会をつくるというフィロソフィーはとても素晴らしいと改めて思うようになりました。(建学の精神「成安」、校訓「誠と熱」)

第1期生の卒業から24年——いよいよ大学同窓会も四半世紀を迎えようとしています。昨年で約5,000人の皆さんをお迎えし益々大きくなった同窓会を思うときに、本当に感慨深く、これほど嬉しいことはありません。学園創立100周年と大学同窓会の四半世紀をともにお祝いし、これからも同窓会の輪を広げつつ母校を応援していきたいと考えています。それが、世界が注目する持続可能な社会の実現につながるという大げさですが……(笑)。2030年、次の100年へとつながり発展していくことを願います。

なかなか先行きの見えにくい今日この頃ですが、一日も早くこの事態が終息し、平穏な生活を取り戻せるよう願っております。最後に皆さまの健康を第一に益々のご活躍を心よりお祈りいたしております。また、皆さんにお会いできる日を楽しみにしています！

——成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也

令和2年度 第1回役員会について

今年度最初の役員会は、学園の100周年ということもあり、それに伴う議案を協議し、総会にて了承を得る予定でした。ご存知の通りこのコロナ禍の中では、予定されていた記念行事が延期となり、審議する役員会場の場を設けることも難しいと判断しました。そのため今年度の事業計画は、書面での決議をふまえ、最小限の事業のみを残し状況に合わせて対応することとなりました。今後の動向につきましては、適宜お知らせして参ります。

令和2年度 第1回役員会議案

- 第1号議案 | 令和元年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和元年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和2年度 同窓会役員選出(案)
- 第4号議案 | 令和2年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和2年度 予算(案)

令和2年度 同窓会役員

昨年度末の役員会で、各領域の新卒業生から役員をお迎えすることになりました。コロナ禍のため、まだお会い出来ない方もおられますが、会員の皆様とともに同窓会活動を盛り上げていきますので、よろしくお願いたします。

- 会長 | 川満真也(平成9年 写真クラス卒)
- 副会長 | 草木貴照(平成9年 芸術計画クラス卒) / 宇野君平(平成10年 立体造形クラス卒) / 田部井勝彦(平成14年 映像クラス卒)
- 監事 | 西川学歩(平成12年 映像クラス卒) / 藤井俊治(平成18年 洋画クラス卒)
- 委員 | 金剛地彩子(平成10年 芸術計画クラス卒) / 吉田周平(平成16年 写真クラス卒) / 明界要介(平成17年 住環境デザインクラス卒) / 脇本慎也(平成17年 洋画クラス卒) / 岡田美久(平成17年 芸術計画クラス卒) / 大村大悟(平成19年 彫刻クラス卒) / 磯部実樹(平成25年 日本画クラス卒) / 佐藤雄亮(平成25年 イラストレーションクラス卒) / 中南有佳梨(平成26年 メディアデザイン領域卒) / 大西由起(令和2年 総合領域卒) / 柴垣大祐(令和2年 イラストレーション領域卒) / 中川睦美(令和2年 イラストレーション領域卒) / 上井彩希(令和2年 美術領域卒) / 饗場健太郎(令和2年 メディアデザイン領域卒) / 都 広志(令和2年 空間デザイン領域卒)

同窓会と大学との連携強化事業について

「Roots Routes Travelers ルーツ・ルーツ・トラベラーズ」に参加して

昨年、母校よりお声がけいただき、ルーツをテーマとした展覧会で《旅する犬》(2019年- / インスタレーション)を発表した。先輩作家たちと同じ舞台上で発表する機会を得られたことは、この犬が作品として面白がってもらえている、という確信へと変わった。

この作品の核である給食トレーの裏の犬とは、2017年に古道具屋で出会った。ただの落書きとして消されかけていた正体不明の犬(のイラスト)に日の目を見せたいという思いのもと、2019年に「旅する犬」というタイトルで個展を行った。これが、この犬との旅の始まりだった。

個展をきっかけに、母校での展示、さらには東京のギャラリーからも声がかかり、今年の6月には自身初となる東京での個展開催へとつながった。気づけば、犬を旅させているつもりが、いつのまにかわたしが犬に旅をさせられている。ルーツといえば、2年生の春頃に先生に誘われて、とある展覧会のオープニングに参加したときのこと。その場にいた女性に言われた言葉が忘れられない。「作品があなたを連れて行ってくれるから大丈夫よ」なぜアートを続けているのかわからなくなったとき、わたしはいつもこの言葉を思い出す。

今、新型コロナウイルス感染症の拡大により昨年とは大きく状況が変化し、気軽に旅ができない世界になってしまった。このような状況下でも、散歩中やSNSを眺める間、自分の中のセンサーを張り巡らせ、「あつ」と思ったその一瞬の高揚を逃さないように心がけてみる。そうすることで開ける世界があると信じている。行動と想像、そしてつくることをやめない限り、きっと作品に旅についていてもらえる。旅はつづく。

—— 吉良加奈子(平成31年 美術領域卒業)



クラス会報告

事の始まりは2009年。私が大学2年生で、ちょうどハタチになる時でした。同級生の仲を忘れないように、10年後もこのメンバーで同じように集まっていたほしいという想いから、一人一人の10年後へのメッセージをビデオテープに記録しました。そしてこのテープは、そっと引き出しに封印し、一度も人の目にふれていませんでした。

10年後となる2019年に差し掛かり、特に仲の良かった同級生を集め同窓会「misoGD」の企画を開始しました。

カフェテリア「結」を会場に、装飾や余興などそれぞれの得意分野を生かしたこの企画は、成長した同級生を感じつつも、学生の頃一緒に切磋琢磨していた制作期間を思い出し、すぐくエモーショナルな時間を味わえました。開催にあたり大学の職員や先生方にもご協力頂き、無事当日を迎えることができました。同窓会の支援も大変助かりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。肝心の動画はとんでもなく恥ずかしいものでしたが、そこに映る私たちはただひたすら毎日を楽しんでいました。動画があったことで集まったクラスメイトも一瞬で10年前の雰囲気に戻ることができ、久しぶりに学生時代のワクワクが蘇ってきました。30代もあの頃の好奇心を忘れないように何事も挑戦していかなければと心一つにすることができました。

コロナ禍で大変な日々ですが、あの時もらった学生時代のパワーで「ウイルスなんかは負けてたまるか!」と気合いを入れ、みんなで励まし合いながら過ごしています。

——高田涼平(平成24年 グラフィックデザインクラス卒業)

日時 | 令和元年9月22日 場所 | カフェテリア「結」 参加者 | 21名



卒業して5年。20代もあとわずかに差し掛かり、一つの節目を感じています。あの頃、学生時代を共に過ごした仲間はどうしているのか興味津々で、イラストレーション領域 2014年卒の同窓会を開催しました!

場所は京都のHUB。賑やかな会場と同期の顔ぶれが最高のマッチング。恩師のMON先生、まつむら先生、田中先生も参加してください、とても盛り上がりました! その場の勢いで二次会まで開いてしまいました。

様々な方面で活躍している同窓生の姿を見ると、自身の創作意欲も湧いて素晴らしい刺激になりました! 次は三十路越え記念にでも開催できればと思います。

——波々伯部紗弥(平成26年 イラストレーション領域卒業)

日時 | 令和元年8月14日 場所 | HUB 参加者 | 22名・教員3名



グループ展報告

社会と個々人の関係性を自らの人生を通して考察し表現し続ける作家、イガワ淑恵の3年ぶり3回目の個展を開催しました。

結城賢はコーディネーターとして、イガワのサポートをしております。

本展は折しも、統一地方選の直後に始まり、会期中に改元の日を迎えました。そのため展示内容は、「民主主義」が蔑ろにされることへの危機感を“投票箱”と“ランニングマシン”というユニークかつ衝撃的な組み合わせで表現した岡本太郎賞出品作品《民主主義キョウセイマシン》、日々に忙殺され社会の海でもがき泳ぐ自画像を描いた日記作品《今日のがき》、イガワの代表作と言える2点を「キョウセイ」というテーマで再構成、そして展示の場を議論の場へと展開することで、利己主義や無関心に陥りがちな現代人に自戒の念と問題提起を投げかけるものになりました。

——イガワ淑恵(平成22年 イラストレーションクラス卒業)

結城 賢(平成22年 イラストレーションクラス卒業)

「キョウセイ社会—“平成”の先にあるもの—」展

会期 | 平成31年4月30日[火]—令和元年5月5日[日]

会場 | KUNST ARZT / 京都

出展者 | イガワ淑恵

コーディネーター | 結城賢



卒業記念品の贈呈

令和元年度の卒業記念品として、学生会と共同で TENTO 一張りを大学へ寄贈しました。コロナ禍のために卒業パーティが中止となり、卒業生代表より学長へ記念品の目録を手渡すことはできませんでしたが、例年同様、今後は誓心祭などのイベントで活躍の予定です。

なお、卒業パーティが開催できない代わりとして卒業生にはQUOカードをお配りしました。

短信

各種申請用紙、会報のバックナンバーについて

成安造形大学同窓会では、グループ展やクラス会の開催に対する支援制度を設けています。

制度の詳細、申請用紙のダウンロードは、大学のWebサイト(<http://www.seian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>)でご確認ください。

会報のバックナンバーも閲覧できますので、併せてご利用ください。お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。

お問い合わせの際に、郵送物の送付状(宛先の下に記載)にある会員番号にて本人確認をさせていただきます。

ごあいさつ

娘がイラストレーション領域でお世話になっております。4回生になった令和2年度、教育後援会会長をお引き受けすることになりました。また、副会長さんなど役員11名で頑張って参ります。会員の皆さま、1年間、どうぞよろしくお願いたします。

教育後援会は、成安造形大学の教育についての支援と、保護者の皆さま会員相互の親睦をはかるという2つを目的にしております。私自身は「会員相互の親睦をはかる」ことにつきまして、学生である自分の子ども(自分の娘)のつくってくれたご縁とあっておりまして、大切にしたいなあと考えています。

さて、予想もしなかったコロナ禍のなか、会員の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。残念ながら今年度の入学式は中止されましたが、大学は第28期生として234名、3年次編入生11名を迎えられ、本会の会員数(4月1日現在)は953名となりました。新しいお仲間が増え誠に嬉しい限りです。

今年度の行事はどこまで予定どおりに開催できるか先を見通せない部分がありますが、開催する場合は、感染症拡大防止に細心の注意を払っての開催となります。どうぞご了承くださいませようお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご健勝、成安造形大学のご発展をお祈りいたしましてごあいさつといたします。



令和2年度 教育後援会会長 | 齋藤香美

令和2年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の令和2年度総会は、例年成安造形大学において開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、大学での開催を中止し、書面にて賛否を問う形で実施いたしました。令和元年度事業報告(案)、令和2年度役員・監事選出(案)、令和2年度事業計画(案)など計5議案が付議され、承認されました。詳細については、別刷版「成安造形大学教育後援会 令和2年度総会報告」をご覧ください。

例年は、総会と同日に保護者のための就職セミナー等のイベント、カフェテリア「結」での懇談・懇親会を開催しておりましたが、こちらも新型コロナウイルス感染症の影響により、中止といたしました。

令和2年度 総会議案

- 第1号議案 | 令和元年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和元年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和2年度 役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 令和2年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和2年度 予算(案)

令和2年度 役員・監事

会長	齋藤香美	イラストレーション領域 4年
副会長	松下美穂子	総合領域 4年
	王海艶	イラストレーション領域 3年
	相川薫子	情報デザイン領域 2年
庶務	工藤幸子	空間デザイン 3年
	橋本範子	総合領域 3年
	長野寿子	イラストレーション領域 2年
会計	金井麻由子	空間デザイン領域 3年
	深尾貴美子	空間デザイン領域 2年
監事	村澤泰雄	空間デザイン領域 4年
	徳永啓次	地域実践領域 1年

令和元年度 事業報告



第1回保護者のための就職セミナー



第1回教育懇談会時食交流会



第2回教育懇談会・第2回保護者のための就職セミナー

令和元年度は、教育懇談会(個別面談)2回、保護者のための就職セミナー2回を開催いたしました。

第1回保護者のための就職セミナー

第1回保護者のための就職セミナーは、令和元年6月29日[土]に令和元年度総会にあわせて、成安造形大学にて開催しました。保護者のための就職セミナーは74名の出席で、竜田和男 キャリアサポートセンター事務課長、株式会社ユウクリ 新卒推進グループ 小池秀氏の講演がありました。

第1回教育懇談会

令和元年11月23日[土・祝]に成安造形大学にて開催しました。昼食交流会を挟んで午後に行われた教育懇談会(個別面談)は、61組88名の申込があり、うち交通費の補助対象は34組でした。

また、同日開催されていた成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会令和元年度生涯学習講座で、ステンドグラス製作のワークショップを実施し、18名の方に手鏡を製作していただきました。

第2回教育懇談会・第2回保護者のための就職セミナー

京都市美術館別館・同時代ギャラリー・ギャラリーマロニエ・京都文化博物館での卒業制作展の最終日である令和2年2月9日[日]に、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込は16組22名。岡田修二学長より、大学の現況を説明していただいた後、濱中倫秀 キャリアサポートセンター長より就職状況の報告、卒業予定の4年生3名の就職活動の体験談、4年生と濱中先生のパネルディスカッションが行われました。出席者は49名でした。その後の懇談懇親会には教育職員にも多数参加いただき、会員との熱心な意見交換や相談が行われました。全プログラムの終了後、希望者は卒業制作展会場へ見学に向かいました。

学生の活動に対する支援

教育後援会では大学に在籍中の学生が展覧会(個展・グループ展)を開催するにあたり経費を補助する制度があります。令和元(平成31)年度の申請は以下の通りです。

令和元(平成31)年度 学生支援行事(展覧会)補助金

NO.	展覧会名	開催期間	代表者	領域	学年	開催会場名	所在地	参加人数	来場者数
1	Room	平成31年4月30日- 令和元年5月5日	井上実奈美	メディアデザイン	4年	ギャラリーアン	京都府京都市	4名	129名
2	クロスボーダー	令和元年10月23日-10月27日	片岡周介	美術	3年	堀川御池ギャラリー	京都府京都市	34名	230名
3	ふたり展 かご	令和元年11月28日-12月3日	吉元咲希	総合	4年	ANTIQUe belle GALLERY	京都府京都市	2名	45名
4	間	令和2年2月3日-2月9日	青柳 涼	空間デザイン	3年	media shop gallery	京都府京都市	25名	146名
5	今	令和2年2月28日-3月4日	高畑智至	美術	3年	ギャラリーQ	滋賀県大津市	5名	115名
6	Sen	令和2年3月19日-3月24日	森内春香	情報デザイン	2年	ALC Art Library& Gallery 3F	京都府京都市	8名	50名
7	もしかしたらやりたいこと	令和2年3月24日-3月29日	森内春香	情報デザイン	2年	ギャラリーマロニエ	京都府京都市	7名	100名

令和元(平成31)年度 卒業式・卒業記念パーティ

令和元(平成31)年度卒業証書・学位記授与式が令和2年3月12日[木]琵琶湖ホテルにて挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓・保護者は出席せず、卒業生と一部関係者のみの出席で挙行されました。岡田修二学長より、第24期生188名に卒業証書及び学位記が、研究生1名に修了証明書が授与されました。卒業式に引き続いて行われた学生表彰では、3名の受賞者が読み上げられ、表彰されました。卒業式・学生表彰後、例年は同ホテルにて卒業記念パーティを開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしました。卒業式を中止とする大学もある中で、規模縮小・時間短縮しながらも無事に卒業をお祝いすることができました。

令和2年度 入学式

令和2年度の入学式は令和2年4月1日[水]午後1時から成安体育館にて挙行される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。令和2年度は、新入生234名、3年次編入生11名、研究生3名が入学すると同時に、本会も新入会員をお迎えすることになりました。

教育後援会HPのご案内



本会の情報はホームページでもご覧いただけます。
<http://kyoikukoen.seian.ac.jp/>
 「成安造形大学教育後援会」で検索してください。

キャリアサポートセンターからの報告とお知らせ 「就職に強い芸大、人生を意識したキャリア形成へ」

令和元(平成31)年度 卒業生の進路状況

卒業 者数	就職				進学	その他
	希望 者数	就職 者数	就職率 (対就職希望者就職率)	対卒業者就職率		
194人	157人	145人	92.4%	74.7%	4人	45人

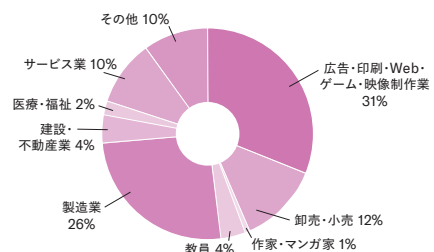
注1. 卒業者数には、令和元年9月卒業者6名を含む。
 注2. その他は一時的な仕事に就いたもの(雇用期間1年未満または短時間勤務の者)。
 就職・進学準備中など。

令和元(平成31)年度卒は、企業の採用意欲は旺盛で就職活動は学生優位の“売り手市場”で推移していました。年明けからは新型コロナウイルス感染症の影響による内定取り消しを心配しましたがそのような報告はなく安心しました。本学では3年生の秋以降、入学時からのキャリア教育の礎の上に、「就活サポート講座」、「業界研究会」、「会社説明会」など実践的な講座や個人面談、履歴書添削、模擬面接を繰り返し、就職活動をサポートしてきました。その結果、就職率(対就職希望者就職率)は92.4%(前年度91.3%)となり、前年を上回ることが出来ました。平成28年から5年間平均の就職率は90.4%になります。

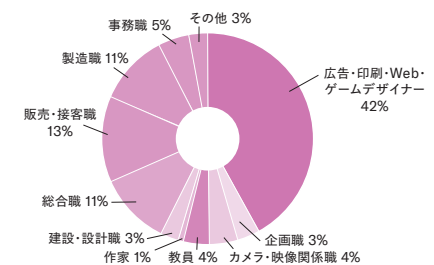
4年生の就職状況

例年ならば本格的に就活が始まる3月。企業の広報活動が開始され、合同企業説明会や面接が始まる時期に新型コロナウイルス感染症の影響で採用活動が中止または延期になった企業も多く、学生の動きも鈍ってしまいました。また大学へは入構禁止となり対面で相談を受ける機会もなくなりました。キャリアサポートセンターではWebでの相談方法に切り替えて自宅での相談に対応しています。また4年生全員に電話連絡し、就活状況や困っていることなどを確認しました。各企業の会社説明会や面接は、例年より遅れているのが現状ですが、徐々にではありますが再開されています。今の状況の中で4年生に出来る限りの情報発信と企業説明会やサポート講座などの支援を積極的に行ってまいります。

就職者の業種



就職者の職種



保護者の皆様へ

キャリアサポートセンターは「学生一人ひとりが、芸術を通じて自らの価値に気付き、物事の本質を捉える力を養い、自立(自律)した社会人としての生き方、働き方を実現できる人づくり」をポリシーにしています。学年ごとに到達目標をおいたキャリア科目は正課科目として体系的にプログラムしています。学生個々が自身の目標を明確にし、進路に向けての意識や姿勢、創造的思考力、実践的なスキルと知識を身に付けるよう取り組んでいます。就職活動はまだ先のことだと思いがちですが、早い時期からの取り組みはとても重要です。ご家庭でも是非、キャリアサポートセンターの取り組みに対し、積極的な利用を呼び掛けていただくようお願いいたします。

令和2年度 総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の令和2年度(通算第8回)総会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面に賛否を回答する形式で実施いたしました。令和元年度事業報告・会計報告案、令和2年度事業計画・予算案、令和2年度・3年度の役員選出案の計5議案が提案され、役員会の提案通り承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 令和2年度 第8回総会報告」をご覧ください。

令和2年度・3年度役員 教育後援会での最終役職名

会長	中村俊策	平成23年度 会長
副会長	宮武昌三	平成24年度 会長
	北野千鶴	令和元年度 会長
幹事	吉田 肇	平成25年度 会長
	渡辺 繁	平成29年度 会長
	宮地久子	平成30年度 会長
庶務会計	山岡正幸	平成19年度 会長
	大家源代	平成23年度 副会長
監事	熊倉 剛	平成28年度 会長
	入江雅子	令和元年度 副会長

研修旅行

「海軍ゆかりの街 舞鶴にて歴史と平和の尊さを学ぶ」

本会主催令和元年度研修旅行は、「海軍ゆかりの街 舞鶴にて歴史と平和の尊さを学ぶ」と題して、実施いたしました。「舞鶴赤れんがパーク／博物館」では、明治期から大正期にかけて建設された赤れんが建造物の奥深さに触れることができました。続いて訪れた「舞鶴引揚記念館」では、引揚やシベリア抑留についての歴史を学びました。最後に、「ハクレイ酒造由良本店」では、江戸時代から続く酒蔵にて、その歴史の深さを学んだ後、利き酒を体験しました。



「令和2年度研修旅行」の中止について

令和2年度の本会主催の研修旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止いたします。

短信

附属図書館の利用について

本会会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することができます。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属図書館までお問い合わせください。※利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証など)をご持参ください。

近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。本会会員は年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。近江(滋賀県)が持つ豊かな自然や歴史、文化に対して関心をお持ちの方、ご自身の知識・見分をさらに深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会ください。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属近江学研究所[Tel. 077-574-2118(直通)]までお問い合わせください。

生涯学習講座

スタンドグラステラリウムをつくろう

本会会員向け生涯学習講座として、成安造形大学で勤務されているスタッフの方を講師に迎え、ワークショップ「スタンドグラステラリウムをつくろう」を同大学で開催いたしました。参加者は、ガラスの周りに銅箔を巻き、半田でガラス同士を繋ぐことで形にするティファニー方式と呼ばれる方法でスタンドグラスを製作しました。出来上がったスタンドグラステラリウムは、お土産として、お持ち帰りいただきました。なお、同講座当日は、教育後援会主催の教育懇談会も開催されていたため、同懇談会に参加されていた教育後援会会員の方にも参加いただけるように、短時間での体験講座を併せて実施し、たくさんの方に参加いただきました。

日時 | 令和元年11月23日[土・祝] 13:00-16:00

会場 | 成安造形大学 O28教室

参加者 | さざなみ会会員7名 / 教育後援会会員18名



響心祭(大学祭)に模擬店で参加

本会として、令和元年度の響心祭(令和元年10月14日開催)に模擬店を出店しました。毎年、大好評につき完売しております「焼きそば」「焼きポテト」を今年も販売しました。81,500円の売り上げで、4,816円の収益がありました。収益金は、本会の活動資金として活用いたします。また、令和2年度は9月12日[土]・13日[日]に響心祭が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。



令和2年度 第9回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の令和2年度第9回総会は、国内外における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応のため、議案をホームページに掲載し、会員からのご意見を受け付けるとともに賛否を問う方法で実施いたしました。また、役員会も書面により開催いたしました。議案は、令和2年7月9日[木]まで掲載しましたが、会員からは特段のご意見や議案に対する反対の表明はございませんでしたので、すべての議案は役員会提案どおり承認されました。総会議案の詳細につきましては、第9回総会報告から本会のホームページに掲載いたしております。本会のホームページは、成安造形大学のホームページから[大学案内]→[外郭団体/聚英会]へとお進みください。

令和2年度 第9回 総会議案(審議事項)

- 第1号議案 令和元(平成31)年度 事業報告案
- 第2号議案 令和元(平成31)年度 決算報告案
- 第3号議案 令和元(平成31)年度 監査報告案
- 第4号議案 令和2・3年度 役員選出案
- 第5号議案 令和2年度 事業計画案
- 第6号議案 令和2年度 予算案

新役員ご紹介

任期：令和4年度総会日まで

会長	花山智久	再任
副会長	草木輝子	再任
	辻喜代治	再任
	溝辺行雄	再任
幹事	西川卓哉	再任
	星野高志郎	再任
	人長信昭	再任
	宮本裕	再任
	柏原知博	再任
	四方功一	再任
	藤野一郎	再任
	寺下美子	再任
	西久松吉雄	再任
	小林佳代	役職変更
庶務会計	小林奈緒子	再任
	田辺季子	再任
監事	三浦常治	新任
	蓑輪淳子	新任
名誉顧問	瀬尾雅也	
	南元昭治	
	植田耕治	
	有馬忠広	新規委嘱

名誉顧問の委嘱について

令和2年5月に開催(書面により開催)した役員会におきまして、本会の設立発起人のおひとりであり、本会発足以来、長らく監事をおつとめいただいた有馬忠広氏を新たに本会名誉顧問として委嘱することを決定いたしました。

おくやみ

令和元年11月25日、本会名誉顧問の富樫実氏がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。なお、富樫氏がお亡くなりになったことで、本会名誉顧問はご退任となりました。

令和2年度 会員親睦行事について

毎年1回開催しております本会恒例の会員親睦行事は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和2年度は中止することといたしました。毎年、多くの会員にご参加いただいております。楽しみにされている会員も多くおられるため、誠に心苦しいのですが、会員の皆様方の健康と安全を最優先した結果です。何卒ご了承ください。

令和2年度 新入会員のご紹介

京都成安学園を退任・退職された次の方々を、会員として新たにお迎えしました。松本隆氏(理事)、三宅キャロリン氏(成安造形大学 教授)、安川永里子氏(成安造形大学 事務職員)、渡邊友理氏(成安幼稚園 教諭)、吉村俊昭氏(成安造形大学 教授)、吉田徹氏(成安造形大学 技能職員)、大原歩氏(成安造形大学 助教)、石井誠氏(成安造形大学 助手)、片岡萌子氏(成安造形大学 助手)、四間丁愛氏(成安造形大学 助手)

本会役員の学園理事・特別顧問就任について

令和2年4月1日付けで、本会役員の長信昭氏と西久松吉雄氏が学校法人京都成安学園理事に就任いたしました。任期は、令和6年3月31日までの4年間です。

令和2年4月1日付けで、本会の草木輝子副会長が、学校法人京都成安学園特別顧問に就任(重任)いたしました。任期は、令和3年3月31日までの1年間です。

京都成安学園創立100周年記念事業への協力

学園では、令和2年度に実施を計画されていた学校法人京都成安学園創立100周年記念事業について、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束が見通せない状況にあるため、また、国内外において甚大な人的・経済的被害が生じていることから、一部を除いて、その実施を令和3年度に延期されることとなりました。現時点では、実施日程は未定ですが、実施が決定できれば協力することといたします。

本会へのご寄付のお礼とお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、本会の目的に沿った活動が困難になっています。そのため、平成27年度から寄付金を募集いたしております。令和元(平成31)年度は、会員個人から26,000円のご寄付を頂きました。また、京都成安学園教職員組合から2,658,240円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

本会では、第9回総会において、広く会員等に対し本会の活動資金に充てることを目的として、引き続き寄付金を募ることとなりました。

つきましては、振込用紙(青色の払込取扱票)を同封いたしておりますので、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

聚英会寄付金募集要項

寄付金額 | 1口1,000円 ※口数の指定はありません。

寄付方法 | 最寄りの郵便局の窓口またはATMから、会報に同封しております青色の「払込取扱票」にてご入金をお願いいたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料(料金)は、会員にてご負担ください。

その他 | 払込取扱票の「振替振込請求書兼受領書」をもって、本会の領収証に代えさせていただきます。なお、この寄付金には税法上の優遇措置はありません。ご不明な点は、本会事務局までご照会ください。

役員・評議員・特別顧問・教職員 異動等

令和元(平成31)年度 教職員 退職(令和2年3月31日付)

- 三宅キャロリン氏(大学 専任教職員 教授)
- 安川永里子氏(大学 専任事務職員)
- 渡邊友理氏(幼稚園 専任教職員)
- 吉村俊昭氏(大学 任期制特別任用教育職員 教授)
- 江邊紋華氏(大学 技能職員)
- 吉田 徹氏(大学 技能職員)
- 大原 歩氏(大学 任期制助教)
- 石井 誠氏(大学 任期制助手)
- 片岡萌子氏(大学 任期制助手)
- 四間丁愛氏(大学 任期制助手)
- 赤井早紀氏(幼稚園 常勤講師)
- 庄司 綾氏(幼稚園 常勤講師)
- 湯浅美奈氏(幼稚園 常勤講師)

令和2年度 教職員 退職(令和2年6月30日付)

- 澤井麻里奈氏(幼稚園 常勤講師)

令和2年度 教職員 新規採用(令和2年4月1日付)

- 真下武久氏(大学 専任教職員 准教授)
- 三宅正浩氏(大学 専任教職員 准教授)
- 岡崎凌輔氏(大学 専任事務職員)
- 元生知氏(幼稚園 限定職員)
- 小泉繁雄氏(大学 任期制特別任用教育職員 教授)
- 高木亜香音氏(大学 技能職員)
- 多羅信綱氏(大学 技能職員)
- 寺井陽子氏(大学 技能職員)
- 堀乃布子氏(大学 任期制助手)
- 三宅佑紀氏(大学 任期制助手)
- 山崎愛彦氏(大学 任期制助手)
- 佐々木美紅氏(幼稚園 常勤講師)
- 橋本采音氏(幼稚園 常勤講師)

京都成安学園 評議員

評議員15人を重任し、新たに3人を選任いたしました。評議員総数は、2人増の20人です。

第1号評議員 法人の職員	小嵯善通	令和2年4月1日 重任
	橋詰英樹	令和2年4月1日 重任
	藤田朋美	令和2年4月1日 重任
第2号評議員 卒業生	川満真也	令和2年4月1日 重任
	越谷匠邦	令和2年4月1日 重任
第3号評議員 理事	小林 徹	令和2年4月1日 重任
	岡田 修二	令和2年4月1日 重任
第4号評議員 学識経験者	坂井 昇	令和2年4月1日 重任
	山本昌和	令和2年4月1日 重任
	岩本洋子	令和2年4月1日 重任
	目片信悟	令和2年4月1日 重任
	石丸正運	令和2年4月1日 重任
	山田 崇	令和2年4月1日 重任
	花山智久	
	木村至宏	
	岸野 洋	令和2年4月1日 重任
	中村俊策	令和2年4月1日 重任
	松本 隆	令和2年4月1日 就任(新任)
	佐藤祐子	令和2年4月1日 就任(新任)
	小山昌英	令和2年4月1日 就任(新任)

京都成安学園 役員

令和2年3月31日付で、木村至宏専務理事が退任し山下英利理事が専務理事に就任いたしました。同日付で、松本隆理事、人長信昭監事が退任いたしました。また、新たに4人の理事と1人の監事を選任いたしました。理事総数は、2人増の9人です。

理事長	小林 徹	
専務理事	山下英利	令和2年4月1日 就任(新任)
理事	岡田修二	
	畠山義隆	令和2年4月1日 重任
	岩本洋子	令和2年4月1日 重任
	目片信悟	令和2年4月1日 就任(新任)
	山田 崇	令和2年4月1日 就任(新任)
	人長信昭	令和2年4月1日 就任(新任)
	西久松吉雄	令和2年4月1日 就任(新任)
監事	山崎 清	
	三浦常治	令和2年4月1日 就任(新任)

京都成安学園 特別顧問

令和2年4月1日付で、京都成安学園の特別顧問に、草木輝子氏(元成安幼稚園園長)、大野俊明氏(成安造形大学名誉教授)、牛尾郁夫氏(元理事・前成安造形大学学長)を再任いたしました。任期は、令和3年3月31日までです。

成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
小嵯善通 (芸術学部 教授)	1 キャリアサポートに関する校務 2 研究・連携支援に関する校務 3 キャンパスが美術館に関する校務	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
金澤 徹 (芸術学部 教授)	1 入学及び広報に関する校務	「学長を助ける」副学長

成安造形大学 卒業生子女授業料等減免制度

成安造形大学では、①成安造形大学 ②成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校 ③京都成安高等学校ならびに成安女子高等学校を含む前身の学校 ④京都成安中学校ならびに成安女子中学校を含む前身の学校 ⑤成安幼稚園を卒業された方の2親等以内の血族に当たる方または本人が受験される場合、入学検定料、入学金の免除及び授業料を20%減免する制度を設けています。

該当する方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

※申請時期は、入学1次手続き時です。

※本学が設ける他の減免制度(学祖特別、姉妹校、パートナーシップ協定校、指定校、指定枠、給付奨学生、特待生)との併用は不可とします。

成安造形大学 入学広報センター

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

成安造形大学附属近江学研究所からのお知らせ

令和2年度近江学フォーラム会員募集

新型コロナウイルスへの対応により今年度ご入会の皆様の会員期間を2021年度まで延長いたします

成安造形大学附属近江学研究所では、近江学フォーラムの会員を募集しています。今年度は、新型コロナウイルスへの対応により、公開講座や会員限定講座などのフォーラム事業を2021年度に延期して実施することとなりました。事業の延期に伴い、今年度にご入会の皆様の会員期間を2021年度まで延長いたします。滋賀県(近江)の持つ豊かな自然と歴史、文化に対し、興味・関心のある方、ご自身の持つおられる知識や見聞を深めたい、広げたいとお考えの方は、是非、本会会員にお申し込みください。

昨年度より「学園会員」を設置し、成安造形大学学生・卒業生及びその保護者(大学同窓会・教育後援会・さざなみ会会員)に加え、京の会、聚英会の皆様の年会費を3,000円といたしました。一般入会は、個人会員5,000円、家族会員3,000円となります。

今年度は講座や現地研修が中止となりますが、本来は、会員限定講座の受講・会員限定現地研修への参加・近江学研究所主催公開講座の無料受講・文化誌『近江学』最新号など刊行物の贈呈、大学内施設の利用など様々な特典があります。今年度の特典付与状況については、近江学研究所までお問い合わせください。

成安造形大学附属近江学研究所『紀要』第9号発行

成安造形大学附属近江学研究所の研究活動をまとめた『紀要』は、2019年度(第9号)より冊子頒布からWEB公開に変更となりました。第1号から第8号についても下記のURLからご覧いただくことができます。第10号は令和3年3月に発行を予定しております。



<http://omigaku.org/database#kiyou>

文化誌『近江学』第12号好評発売中



成安造形大学附属近江学研究所では、近江に関する幅広い分野の第一人者が、多様なテーマで「近江」の地域文化を内包する歴史と美を考察する文化誌『近江学』を発行しています。前号よりデザインをリニューアル。デザイナーとして卒業生の塩谷啓悟氏、編集者としてアートディレクターの玉置慎輔氏をむかえ、より一層読みやすく写真の美しい誌面となっております。最新刊は第12号。特集は「川とはぐくむ」です。現在、各書店・インターネット書店で好評発売中です。定価1,800円(消費税別)。バックナンバーも含めて、近江学研究所でも販売しております。

※次号第13号については、新型コロナウイルスの影響により今年度の発刊を延期し令和3年度に発刊予定。

成安造形大学附属近江学研究所

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2118 Fax. 077-574-2120

E-mail. omigaku@seian.ac.jp



近江学HP

<http://omigaku.org/>



近江学Twitter | @omigaku

<https://twitter.com/omigaku>



近江学Instagram | @bunkashi_omigaku

https://www.instagram.com/bunkashi_omigaku/

令和元(平成31)年度 寄付者顕彰

京都成安学園では、「教育振興」「同窓会奨学基金」「近江学研究所」及び「キャンパスが美術館」への支援を目的として、本学園に縁のある方々に広くご寄付をお願いいたしております。令和元(平成31)年度にご寄付いただきました皆様のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

寄付者ご芳名 | 岩切和子様 / 王海艶様 / 岡本正様 / 南元昭治様

古本募金(きしゃぼん)による寄付者ご芳名 | 小林明子様 / 横山祥子様

※いずれも、五十音順・掲載許可をいただいた方のみ掲載しています。

※古本募金(きしゃぼん)へのご協力もよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大とそれに伴う緊急事態宣言、緊急事態措置の発令により、学園ならびに設置校では、学生、園児、教職員の安全を最優先することを基本方針として、状況の変化に応じて、きめ細かな対策を講じてきています。また、学生、保護者の皆様に対しては、ホームページやメール、文書などをとおして、できる限り迅速に情報を発信しています。

成安造形大学においては、令和元(平成31)年度の卒業証書・学位記授与式を卒業生と教職員のみで挙行する方法に変更するとともに、時間を短縮し、卒業記念パーティを中止いたしました。また、令和2年度の入学式は中止とし、前期の授業開始を4月11日から5月16日に変更したうえで、5月中はオンラインなどの遠隔で授業を行いました。その後、全都道府県での緊急事態宣言の解除を受け、滋賀県の担当部局に確認のうえ、6月6日から講義系科目を除いて対面授業を順次開始しています。なお、対面授業の開始にあたり、入構時間や事務室の窓口業務の時間短縮、購買の営業時間の短縮、食堂の営業中止、飲食スペースの座席数の削減、スクールバスの乗車人数の制限、定期的な消毒作業など施設の衛生管理、換気の徹底、講義室の座席数の削減などの感染防止対策を講じています。あわせて、学修時間を確保するため、1コマの授業時間を90分から100分へ変更したうえで、8月17日から9月16日を補講期間に設定しています。また、パソコンの貸し出しやソフトウェア使用ライセンスの無料発行など、遠隔授業における学修環境の整備を支援する措置や学費減免制度の適用範囲の拡大や学内奨学金及び短期貸付金制度の拡充、学費延納・分納期限の延長など経済的に支援する措置を講じています。

成安幼稚園においては、令和元(平成31)年度の保育証書授与式は時間を短縮し出席者を限定して挙行、修了式も保育室にて園児と教員のみで行いました。令和2年度の入園式と始業式は延期、また、京都府の担当部局ならびに京都府私立幼稚園連盟の指導等に沿って5月末まで臨時休園としました。預かり保育についても、臨時休園中は医療関係者の園児を除いて、原則として受け入れを中止しました。その間、園内の感染防止のための取り組みを進め、緊急事態宣言の解除を受けて6月1日に始業式、6月2日に入園式(園庭で出席者を限定し2回に分けて短時間で実施)を挙行し、6月3日から保育を開始しました。開始後も、当面の間は、1クラスの半数ずつが隔日に午前中のみ登園する方法から始め、徐々に通常の態勢に戻しつつあります。

教職員については、在宅勤務やオンライン会議の導入、時差勤務の実施、出張の制限、学内会議やイベント等の開催方法の変更、また、休業要請を含む緊急事態宣言が発令されたことから、人と人との接触の削減に向けた取り組みと一部教職員の出勤停止措置などを講じました。緊急事態措置が解除された後は、感染防止策を取ったうえで、新しい生活様式の実践例を取り入れた勤務形態としています。

おくやみ

令和元年11月25日、学園常務理事や大学学部長などを歴任された成安造形大学名誉教授の富樫実先生がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

京都成安学園の概要

京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らく平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

京都成安学園 校訓——学祖のことは「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長さを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念)|「芸術による社会への貢献」

学部・学科|芸術学部芸術学科

開設|平成5年

所在地|〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

定員|820名

現員|949名(令和2年5月1日現在)

成安幼稚園

基本理念|「豊かな創造力と健やかな体、たくましい自立心を育てる」

開設|昭和50年

所在地|〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1

定員|314名

現員|187名(令和2年5月1日現在)

各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
- ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際などは事務局までお知らせください。
- ◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
- ◎各会事務局へのご連絡は「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
- ◎各会事務局へのご連絡に際しては「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記してください。

事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記してください)

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。※各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記してください。会員番号は、学園報をお届けしている送付状に印字しています。

成安造形大学 令和3年度 入学試験 [詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで]

総合型選抜入試

- [2期] エントリー期間 | 令和2年10月5日[月]–10月13日[火](必着)
試験日 | 令和2年10月17日[土]
- [3期] エントリー期間 | 令和2年10月26日[月]–11月2日[月](必着)
試験日 | 令和2年11月8日[日]
- [4期] 給付奨学生選抜・特待生選抜
エントリー期間 | 令和2年11月9日[月]–11月14日[土](消印有効)
試験日 | 令和2年11月21日[土]
- [5期] エントリー期間 | 令和2年11月20日[金]–12月1日[火](消印有効)
試験日 | 令和2年12月6日[日]

一般選抜入試

- [1期] 出願期間 | 令和3年1月5日[火]–1月18日[月](消印有効)
試験日 | 令和3年2月7日[日]
- [大学入学共通テスト利用(1期)給付奨学生選抜]
出願期間 | 令和3年1月15日[金]–2月15日[月](消印有効)
- [2期] 出願期間 | 令和3年2月8日[月]–2月15日[月](消印有効)
試験日 | 令和3年2月23日[火・祝]
- [大学入学共通テスト利用(2期)]
出願期間 | 令和3年2月8日[月]–2月15日[月](消印有効)
- [大学入学共通テスト利用(3期)]
出願期間 | 令和3年2月26日[金]–3月16日[火](必着)

特別選抜入試

- [前期] 外国人留学生・海外帰国生・社会人
出願期間 | 令和2年11月13日[金]–11月20日[金](必着)
試験日 | 令和2年12月6日[日]・予備日12月5日[土]
- [後期] 外国人留学生・海外帰国生・社会人
出願期間 | 令和3年1月5日[火]–1月18日[月](必着)
試験日 | 令和3年2月7日[日]・予備日12月6日[土]

※総合型選抜入試[2期]のエントリー期間・試験日及び一般選抜入試大学入学共通テスト利用[1期]給付奨学生選抜の出願期間は、当初の入学試験要項に記載の日程から変更しています。ご注意ください。
※総合型選抜入試(2期)以外は、他大学との併願が可能です。
※同日試験日(体験授業日・実技・面接)の入試は重複して出願(エントリー)ができません。
※大学入学共通テスト利用における大学入学共通テストは第1日程:令和3年1月16日[土]・17日[日]、第2日程:令和3年1月30日[土]・31日[日]、特別追試験:令和3年2月13日[土]・14日[日]に実施されます。

成安幼稚園 令和3年度 園児募集 [詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで]

入園願書の受付(入園申込)

令和2年10月1日[木] 午前8時から開始 会場 | 成安幼稚園 事務室